

令和5年 南砺市議会定例会

令和5年6月会議における
市長提案理由の説明要旨

令和5年6月5日

提案理由の説明

(令和5年6月会議)

はじめに

令和5年6月会議の開会にあたり、提案理由の説明に入ります前に、最近の情勢や市政に対する所信の一端を申し述べ、議員の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

最近の諸情勢について

最近の諸情勢について申し上げます。

梅雨の季節となってきました。今年は、沖縄を除く九州、四国、中国、近畿、東海地方については、昨年より10日以上早い、平年と比べても1週間程度早い梅雨入り宣言が気象庁より発表されました。北陸地方においても、梅雨入り間近であるものと認識しておりますが、今後の大雨による河川の氾濫や土砂災害などに十分注意し、市民の皆様の生命、財産を守るため、必要な情報をいち早く伝達できるよう努めてまいりたいと考えています。

国におきましては、内閣府が発表した5月の月例経済報告によりますと、「景気は緩やかに回復している」としております。先行きにつきましては、「雇用や所得環境が改善する状況下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。一方で、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります」としております。

現在、国内では、新型コロナウイルス感染症は比較的落ち着きを見せておりますが、エネルギーや食料品価格等の物価高騰により、市民生活や市内経済への影響が依然として続いております。加えて、先般、大手電力会社7社が申請していた家庭向け電気料金の値上げが認可され、6月1日から適用となりました。まさに物価高騰に続き、電気料金値上げが追い打ちをかける状況となり、今後、市民生活に与える影響は多大なものであると認識しております。国からは、このような状況に対応すべく「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援助地方交付金（地方創生臨時交付金）」の交付を受けております。引き続き、エネルギーや食料品価格等の物価高騰に的確に対応し、市民や事業者の安心を確保するため、国や県の動向を注視するとともに、新たな支援についても模索してまいりたいと考えております。

市政全般について

5月10日、南砺市と中国・紹興市の友好都市締結40周年記念式典を開催しました。5年ぶりとなる紹興市からの訪問団として、紹興市人民政府政治協商会議の呂丙副主席をはじめ14名の皆様に南砺市へお越しいただきました。世界情勢が不安定な状態の中ではありますが、今回、対面での交流が開催できたことは大変うれしく、福光地域出身の政治家、松村謙三氏と中国の周恩来元首相の親交をきっかけにした交流の末永い継続に向けて、決意を新たにいたしました。

また、紹興市より招待を受けた「対話フォーラム」及び「紹興市国際友好交流展」に5月25日から27日にかけて、南砺市から私と水口秀治議長、蓮沼晃一市交流協会理事長を含め7名の訪問団で参加してまいりました。紹興市の施恵芳市長や譚志桂人民代表大会常務委員会主任・

人民対外友好交流協会長をはじめ、多くの関係者と交流を深めることができ、今後の中学生や市民団体の交流事業が活発に継続されることを願うものであります。

5月27日には、本年4月に施行しました南砺市こどもの権利条例に基づく「こどもの権利委員会」の初会合を開催し、「こどもの権利や権利条例に関わる現状把握と進展にむけた事項」と「アクションプランの策定方針に関する事項」の2点について諮問させていただきました。委員会ではさっそく、こどもに深く関わる専門家による「大人部会」と、市内の小学4年生から18歳までを対象とした「こども部会」が設置され、今後、各方面の意見を踏まえて審議される予定です。

また、アクションプランにつきましては、こどもの権利条例に掲げる4つの権利、「生きること」「育つこと」「守られること」「参加すること」を推進するための具体的な数値目標を定め、全庁あげて取り組む5年間の実行計画として、来年3月の策定を予定しております。今後、委員会や部会の意見も踏まえながら、条例の趣旨の実現につながるより良いアクションプランとなるよう努めてまいりたいと考えています。

それでは、提案しました議案につきまして、提案理由とその概要をご説明いたします。

令和5年度補正予算

議案第43号から第46号までは、4件の補正予算を調製し、議会の議決を求めるものであります。

議案第43号の令和5年度南砺市一般会計補正予算（第2号）は、新型コロナウイルス感染症対策関連の事業、補助事業等の採択に伴い調整

する事業、新規事業や事業の中間調整、施設・機器の緊急修繕事業等を、補正予算として計上しております。

まず、新型コロナウイルス感染症対策関連事業につきましては、エネルギーや食料品価格等の物価高騰の影響を受けた事業者の皆様への支援に係る予算を計上しております。主な事業としましては、公共交通費に、路線バスやタクシー事業者に対し燃料費の高騰分を支援するため、公共交通燃料価格高騰対策支援事業補助金として459万3千円を計上しております。畜産振興対策費には、家畜飼料等の高騰による畜産農家の負担の軽減を図るため、畜産飼料等高騰対策支援事業補助金として920万円、地域医療推進費には、電気料金の高騰により影響を受ける市内民間入院医療機関に対し、民間入院医療機関経営支援補助金として500万円、高齢者福祉推進費及び障害福祉推進費には、介護サービス事業所や障害福祉サービス事業所等の光熱費や食材費に対し支援するため、物価高騰対策支援補助金として合わせて2,584万3千円を計上しております。

次に、補助事業等の採択に伴い調整する主な事業は、水田農業経営体活性化対策費に国からの農地利用効率化等支援交付金を活用し、農地の集約化と経営改善を行うことを目的に、農業用機械や施設の導入を支援する費用として822万2千円を計上しております。道路新設改良費（補助）及び都市計画街路費には、それぞれ社会資本整備総合交付金の内示を受け、道路及び街路事業を推進するための費用として2,573万円を計上しております。

次に、新規事業や事業の中間調整を要する事業の主なものは、児童育成費に、こども食堂の立ち上げ及び初期の運営に必要な経費を支援するため、「こども食堂事業費補助金」として40万円、災害対策費に、一般財団法人国際災害対策支援機構との包括連携協定に基づき、「防災・観光

民間ヘリポート実証実験業務委託費」として241万9千円、企業立地推進費に、生徒に対し市内企業の仕事内容や魅力を知る機会を提供することにより、南砺で暮らす、働くという選択肢の醸成につなげることを目的とした、「自分の未来をえがく出前授業」業務委託費として88万円を計上しております。

次に、施設及び機器の緊急修繕事業の主なものは、スキー場管理費に、昨シーズン終了後の圧雪車修繕料として2,143万9千円、社会福祉施設管理費に、井口体験交流センター「ゆ〜ゆうランド・花椿」の老朽化した浴室設備等を更新し、利用者の環境充実に図るための改修工事費として9,411万5千円を計上しております。

また、令和6年度当初からの速やかな事務執行を可能とするため、債務負担行為の補正を上程しております。

今回の補正総額は、2億7,014万3千円となり、この結果、令和5年度一般会計予算の累計額は、342億5,309万3千円となります。

これら補正予算の財源は、国県支出金6,632万8千円、市債5,460万円、その他の特定財源1,220万2千円を充て、なおも不足する一般財源1億3,701万3千円は、財政調整基金を取り崩して対応いたします。

議案第44号の令和5年度南砺市国民健康保険診療所事業特別会計補正予算（第1号）は、診療所以外の運営費を一般会計へ移行する予算の調整を図ることから△864万4千円を計上しており、累計額は、3億9,805万6千円となります。

議案第45号の令和5年度南砺市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）は、国からの通知に伴い過年度の消費税の確定申告が必要となったことにより、確定申告業務委託費88万円を計上しており、累計額は、17億3,768万円となります。

議案第46号の令和5年度南砺市介護事業特別会計補正予算(第1号)は、在宅介護支援センターの会計年度任用職員の任用形態変更に伴う人件費等の減額により、運営費△61万1千円を計上しており、累計額は、1億9,198万9千円となります。

条例その他

条例議案では、一部改正するものとして、議案第47号南砺市一般職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正についてなど5件を提出しております。

その他の議案といたしましては、議案第52号から56号まで、予定価格2,000万円以上の財産の取得について5件を提出しております。

また、議案第57号につきましては、南砺市温泉施設(南砺市天竺温泉の郷)の指定管理者の指定、議案第58号につきましては、南砺市利賀活性化施設(利賀瞑想の郷及び利賀国際キャンプ場)の指定管理者の指定について、それぞれ提出しております。

報告につきましては、報告第3号は、令和4年度南砺市一般会計繰越明許費繰越計算書について、報告第4号は、令和4年度南砺市水道事業会計予算繰越計算書について、それぞれ地方自治法施行令第146条第2項及び地方公営企業法第26条第3項の規定により報告するものであります。

報告第5号の債権放棄につきましては、令和4年度中に、時効経過、破産、行方不明等による債権放棄を行ったものについて、南砺市債権管理条例第9条第2項の規定によりこれを報告するものであります。

以上、6月会議に提出いたしました議案について提案理由を説明いた

しましたが、慎重ご審議の上、適切な議決を賜りますようお願い申し上げます。